

早稲田大学 日本語教育研究センター
助手・助教 募集要項

下記の要領により、助手・助教を募集します。

記

1. 公開： 2026 年 2 月 2 日

2. 労働条件等

(1) 職務内容：

専攻分野の研究に従事しながら、センター所長と協議の上、以下の①～⑨の業務を行う。

①入試に関する業務

②科目登録の相談に関する業務

③教材作成に関する業務

④わせだ日本語サポートに関する業務

⑤広報に関する業務

⑥図書選書に関する業務

⑦センター内行事に関する業務

⑧受託教育事業に関する業務

⑨助教として採用された場合、または助手として採用後に博士学位を取得し助教へ資格変更した場合は、1週につき2時限を上限として授業を担当することがある。

上記①～⑨以外の業務が必要になる場合は、所長と協議の上決定する。

(2) 勤務時間等

所定労働日および勤務時間（始業・終業時刻、休憩時間）等は、本学規程による。なお、専門業務型裁量労働制（みなし労働1日8時間）を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段及び時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとする。

(3) 休日

土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、および国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日および大学創立記念日。ただし、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除く。

(4) 休暇等

労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日

(5) 社会保険

健康保険、雇用保険、厚生年金、労災保険に加入する。

3. 機関名： 早稲田大学

4. 部署名： 日本語教育研究センター

5. 機関種別： 私立大学

6. 所在地： 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-7-14

7. 地域（勤務地）： 原則として早稲田大学各キャンパス

8. 採用職種： 助手または助教

※ 博士の学位を持つ者、もしくは採用時までに博士の学位を取得した者は、助教として嘱任します。また、助教として嘱任された場合は、本学の学籍を有することはできません。

※ 助手として採用された者が任期途中で博士学位を取得した場合は、本学所定の手続きを経て助教へ資格を変更します。

9. 勤務形態： 常勤

10. 給与等：

（1）給与・諸手当・通勤費：本学規程による

（2025 年度実績 24～26 歳助手・助教の場合 年俸 3,558,120 円）

（2）退職金 支給しない

11. 着任（採用）日： 2026 年 10 月 1 日

12. 任期： 2 年

※ 契約更新なし

※ 職種に関わらず 2013 年 4 月 1 日以降に学校法人早稲田大学と雇用契約があり、今回の採用日までの間に原則として半年間以上の雇用契約を締結していない期間がない場合は、継続雇用契約期間に上限があります。そのため、契約期間について、上記に満たない場合があります。

13. 募集人員： 若干名（助手または助教）

14. 専門分野： 日本語教育学

15. 応募資格：

（1）助手に応募しようとする者は、着任時に①から④まで（外国籍の者は①から⑤まで）のすべての要件を満たす者。

① 専門分野が日本語教育学の者

② 修士の学位を有する者

③ 着任時に学籍を有している場合は、本学の大学院博士後期課程に在学中の者に限る。

④ 本学助手・助教の職歴を持たない者

⑤ 外国籍の者については、早稲田大学日本語教育研究センター助手として勤務可能な在留資格を有する者、もしくは着任時までに取得済みの者

(2) 助教に応募しようとする者は、着任時までに①から④まで（外国籍の者は①から⑤まで）のすべての要件を満たす者。

- ① 専門分野が日本語教育学の者
- ② 博士の学位を有する者
- ③ 着任時に本学の学籍を有しない者
- ④ 本学助手・助教の職歴を持たない者
- ⑤ 外国籍の者については、早稲田大学日本語教育研究センター助教として勤務可能な在留資格を着任時までに有する者、もしくは着任時までに取得済みの者

1 6. 応募書類：

(1) 助手に応募しようとする者は、以下の書類を提出すること。

- ① 履歴書、教育研究業績、日本語教育実績一覧（所定書式あり）
- ② 志望動機および研究計画（概要）（所定書式あり）
- ③ 研究業績のうち主要な著書、論文（掲載誌またはその抜刷、修士の学位論文も可）
3点まで（コピー可）
- ④ 修士課程の修了（見込）証明書および成績証明書（原本のみ可）
- ⑤ 応募時に博士後期課程に在学中の者は、在学を証明する書類および成績証明書（原本のみ可）

※ ①および②について

- ・ 本学所定書式を、<https://waseda.box.com/v/cjl-2609-jojo> よりダウンロードの上、ご提出ください。
- ・ 印刷は片面で行い、ホチキス止めはしないでください。

※ ③について

- ・ 返送を希望される場合は、返信用封筒（返送に必要な代金の切手を貼付し、送付先を記入）を、応募書類に同封してください。それがない場合は返却しかねますのでご注意ください。
- ・ ③以外の応募書類は、選考の結果に関わらず返却しませんので、あらかじめご了承ください。

※ ④および⑤について

証明書類が日英以外の言語で作成されている場合は、日本語訳も併せて提出してください。

(2) 助教に応募しようとする者は、以下の書類を提出すること。

- ① 履歴書、教育研究業績、日本語教育実績一覧（所定書式あり）
- ② 志望動機および研究計画（概要）（所定書式あり）
- ③ 研究業績のうち主要な著書、論文（掲載誌またはその抜刷、博士の学位論文も可）
3点まで（コピー可）
- ④ 博士後期課程の修了（見込）証明書および成績証明書（原本のみ可）
- ⑤ 博士学位を取得した者は、学位取得証明書（原本のみ可）または学位記のコピー

※ ①および②について

- ・ 本学所定書式を、<https://waseda.box.com/v/cjl-2609-jojo> よりダウンロードの上、ご提出ください。
- ・ 印刷は片面で行い、ホチキス止めはしないでください。

※ ③について

- ・ 返送を希望される場合は、返信用封筒（返送に必要な代金の切手を貼付し、送付先を記入）を、応募書類に同封してください。それがない場合は返却しかねますのでご留意ください。
- ・ ③以外の応募書類は、選考の結果に関わらず返却しませんので、あらかじめご了承ください。

※ ④および⑤について

証明書類が日英以外の言語で作成されている場合は、日本語訳も併せて提出してください。

17. 募集期間・応募方法：

2026 年 2 月 2 日（月）～2026 年 4 月 3 日（金）（必着）【日本時間】

- ※ 応募書類封筒に『助手・助教 応募書類在中』と朱書きで明記してください。
- ※ 簡易書留や宅配便等の追跡可能な方法で送付してください。直接の持ち込みは受け付けられません。

18. 選考方法：

（1）第一次選考（書類選考）

- ※ 第一次選考結果は、2026 年 5 月中旬に本人宛にメールで通知します。

（2）第二次選考（面接選考）

- ※ 第一次選考通過者に対して、2026 年 6 月 6 日（土）（日本時間）にオンライン（Zoom）にて面接を実施する予定です。
- ※ オンラインでの面接等に必要な機器・環境は応募者ご自身で整えていただく必要があります。詳細は第一次選考通過者に案内します。

19. 応募書類送付先・問い合わせ：

早稲田大学 日本語教育研究センター 教員募集係

[住所] 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-7-14

[電話] 03-5273-3142

[E-mail] cjl-kyoin-jinji@list.waseda.jp

20. その他

- （1）早稲田大学は、ダイバーシティ & インクルージョンの実現を推進しています。教員採用・昇進の人事審査において、性別、障がい、性的指向・性自認、国籍、エスニシティ、信条、年齢を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。
- （2）早稲田大学キャンパス内は指定屋外喫煙場所を除き、全面禁煙です。